

令和6年司法試験及落判定審査委員会議事要旨

(司法試験委員会庶務担当)

1 日時

令和6年11月5日(火) 13:15～14:20

2 場所

法務省大会議室

最高検察庁大会議室

3 出席者

(司法試験委員会委員)

(委員長) 神作裕之

(委員) 太田秀哉、沖野眞已、佐久間佳枝、富所浩介、三角比呂(敬称略)

(司法試験審査委員)

202名出席

(司法試験委員会庶務担当(法務省大臣官房人事課))

大原義宏人事課長、吉田利広試験管理官、山内真理子人事課付

4 議題

令和6年司法試験の及落判定について

5 議事等

令和6年司法試験の及落判定について

(1) 論文式試験の採点結果及び総合評価等についての報告について

令和6年司法試験論文式試験の採点結果及び総合評価等について、事務局から報告がなされた。

(2) 及落判定について

出席審査委員の合議により、論文式試験の各科目において、素点の25パーセント点(公法系科目・刑事系科目は50点、民事系科目は75点、選択科目は25点)以上の成績を得た者のうち、短答式試験の得点と論文式試験の得点による総合評価の総合点770点以上の1,592人を合格者とする判定がなされた。

(以上)